

鎌倉市社会基盤施設マネジメント計画 改訂素案へのご意見と対応について

資料1-1

整理番号	項目	ご意見	対応
1-①	全般	優先順位設定に「景観・観光・生活・防災」の説明項目を明示する	本計画はインフラの機能維持を主眼において優先順位を設定していくため、現時点においては「景観・観光」を優先順位を設定する際の視点にする予定はありません。しかしながら、「景観・観光」は本市の特性でもあるため、今後の課題としてとらえていきます。 「生活・防災」については具体的な優先順位設定の際の参考とさせていただきます。
1-②	全般	鎌倉高校前踏切周辺を重点管理地点モデルとして位置づける	本計画は、本市が管理するインフラ全体を俯瞰しマネジメントを行うものであり、本計画において特定の地点を重点管理のモデルと位置づけることは想定していません。 しかしながら、今後、場所は別として「個別施設計画」等において具体的な管理手法の導入を検討する際の参考とさせていただきます。
1-③	全般	情報化を「説明責任と継承」に資する記録標準様式として整備する	電子データ等の情報管理において、各施設の標準様式を用いる際の参考とさせていただきます。
1-④	全般	市民協働を「小さく始めて定着させる」段階的方式で進める	市民協働の推進策として、今後の施策の参考とさせていただきます。
1-⑤	全般	近隣自治体の知見を「鎌倉型」に翻訳して取り込む仕組みを設ける	先進事例を研究し、今後の施策を検討する際の参考とさせていただきます。
1-⑥	全般	先行地区での試行評価を経て段階的に拡大する実装方針を明確にする	本計画は、本市が管理するインフラ全体を俯瞰しマネジメントを行うものであり、本計画において特定の地点を先行地区として位置づけることは想定していません。 しかしながら、今後、「個別施設計画」等において具体的な管理手法の導入を検討する際の参考とさせていただきます。
1-⑦	全般	(新規)全施設横断的な予防保全体系化とライフサイクルコスト管理を導入する	今後のインフラ管理において、参考とさせていただきます。